

【 2025年度 湘南東部総合病院における看護職の負担軽減及び処遇改善計画 】

【目的】 看護職員の負担を軽減し、効率的で質の高い医療サービスの提供、患者中心の看護が提供できる 【目標】 1.働きやすい職場環境を構築し、長く働き続けられる職場づくりを行う。 2.関係部門との業務分担を改善し、連携・協働体制を構築する。 3.業務の標準化・効率化による業務量削減による時間外労働の削減				
＜取り組み項目＞	＜方 針＞	＜具体的な取り組み＞	達成度	＜達成度評価＞
1.業務効率化	(1) システムの導入、検討 記録業務や情報伝達の効率化を図る (2) 無駄の排除と標準化 業務プロセスを見直し、効率的な看護ケアを提供 (2) 動線の見直しと配置の最適化 病棟内の動線を効率化し、移動時間の短縮を図る	(1) ①電子カルテの活用、自動入力システムの導入、バーコードリーダーの導入 ②クリニカルパスの活性化(月間 200件以上 新規パス作成) (2) ①看護手順や記録様式を統一し、業務のバラつきをなくす ②学研デジタルナージングの活用推進 (3) ①病棟内の配置を見直し、患者ラウンドを効率よくできるようにする ②バイタルセットなどの配置を検討		
2 業務負担軽減	(1) 看護師の専門性への集中 看護師が主たる業務に集中できる環境を整備 (2) 夜勤負担軽減	(1) 看護助手・クラークの積極的活用 環境整備、患者搬送、電話対応など、非直接看護業務を看護助手やクラークに委譲することで、専門性の高いケアに集中できるようにする (2) ①必要スタッフの夜勤免除、夜勤職員の採用 ②連続夜勤は2回までと上限を設定 ③11時間以上の勤務インターバルの確保 ④夜勤後の休日の確保、夜勤中の休憩時間の確保		
3.労働時間管理	(1) 勤務体制の見直し ①労働時間を適切に管理できる ②勤務表作成基準に沿った勤務表の作成 (2) 働きやすい職場環境の構築 勤務時間への希望に柔軟に対応する (3) 残業時間の削減 残業時間の削減目標を設定し、時間外労働を抑制 (4) 休暇取得の促進: ワークライフバランスを重視した働き方を実現	(1) ①勤務時間や休憩時間の見直し ②夜勤回数の制限、連続勤務日数5日以内 ③勤務時間週平均40時間以内 (2) ①育児・介護等の理由での時短勤務希望者に対して 個々の事情に応じた勤務時間を提案(前後2時間の自由な選択) ②十分な話し合いに基づき、必要時他部署への配置転換を検討 (3) ①課業表、職務配分表から改善計画書を作成 ②毎月の超過勤務時間を把握し、課題を明らかにする (4) ①年次有給休暇の取得80%以上 ②休みを取得しやすい環境づくり		
4.人員配置の最適化	(1) 人材の確保と育成 安定した看護師数を確保し、配置の最適化を図る 中途採用の積極的な推進と定着支援 (2) 応援体制の充実	(1) 新卒看護師のサポート体制強化 経験豊富な看護師をプリセプターとして配置し、OJTを充実させる 病院全体の採用力を強化し、中途採用者を積極的に受け入れ 経験に応じたスムーズな職場適応と定着を支援する (2) ①緊急時や人員不足時に、応援体制を迅速に実施できる仕組みづくり ②お互いに協力し合うことができる雰囲気づくり		
5.職場環境の改善	(1) 休憩スペースの確保 休憩時間をしっかりと確保できる環境を整備 (2) メンタルヘルスケアの充実 ストレスチェックや相談窓口の設置 (3) コミュニケーションの活性化 情報共有やチームワークを向上	(1) ①交代で休憩できる業務マニュアルとする ②休憩時間中はお互いにしっかりと休む意識を各自が持てる (2) ①定期的な面談の実施 ②ハラスメントなど相談窓口の周知 (3) ①職場内のコミュニケーションを活性化できるように所属長が意識する ②コミュニケーション研修を各年代別で実施 ③風通しの良い職場づくりのため、ラウンドを行い声掛け		
6.業務分担	(1) 看護補助者の活用 看護補助者を増員し、看護師の業務負担を軽減 (2) 他職種との連携 ①役割分担の明確化 ②医師、薬剤師、理学療法士など、他職種との連携を強化	(1) ①看護師の看護補助者研修への参加100% ②看護補助者マニュアルを作成、見直しを実施 ③看護師でなくてもいい業務の看護補助者への移行 (2) ①医師へ定期処方、オーダー締め切り時間など協力依頼 ②薬剤師へ持参薬や退院処方の説明など依頼 ③リハビリスタッフへ移乗介助や移送の協力 ④救急センターでの救急救命士との業務分担実施 ⑤MEへ医療機器の日々の確認依頼、透析センターでの協力体制構築		
7.その他の取り組み	(1) 教育体制の充実 新人看護師の育成、研修制度を充実 (2) キャリアアップ支援 看護師のキャリアプランを支援し、モチベーションを向上	(1) ①年間教育計画を作成し、計画通りに実施する ②各部署で情報共有し、新人に合わせた教育を実施する ③プリセプターフォロー研修を行い、指導者側のフォローも実施 (2) ①定期的に面談を行い、個人に合わせたキャリア支援を行う。 ②スタッフへの動機づけを行い、学習意欲を高める		

達成度の評価 A: 達成された B: 部分的に達成 C: 継続的に取り組み中 D: 未達成